

公共建築月間企画「施設見学会～津波被災施設の再建～」を開催しました

公共建築は地域の人々の生活に密接な関わりを持ち、地域の活性化、生活・文化水準の向上、街並み・景観の形成等を図るうえで重要な役割を果たしています。また近年、地域との連携を図りながら、公共建築の整備や運営のあり方を考えるべきという機運が高まっています。

広く一般の方々にも関心を持っていただきながら、より一層、生活に密着したより良い公共建築を目指すという考えのもと、公共建築月間のイベントとして、「施設見学会」を開催しました。

■日時：平成29年11月9日（木）9:15～17:00

■場所：説明会場 仙台合同庁舎B棟2階共用第一会議室（仙台市青葉区本町3-3-1）
見学施設 石巻港湾合同庁舎〔国施設〕、石巻合同庁舎〔宮城県施設/工事中〕ほか

■実施内容：

- ・国・県における公共建築物関係の仕事に興味をお持ちの方を対象に、「津波被災施設の再建」と題し、石巻市にある施設（石巻港湾合同庁舎〔国施設〕、石巻合同庁舎〔宮城県施設/工事中〕、ほか）に関する見学会を行いました。
- ・また、東北地方整備局・宮城県の営繕関係の業務及び、防災関係の取組事例の紹介をあわせて行いました。

■主催：「公共建築の日」及び「公共建築月間」関連イベント実行委員会

■共催：「公共建築の日」及び「公共建築月間」東北地方協力支援会議（宮城県は同支援会議の構成員となっています）

